

2050年

[丹波地域版]

MIRAI IDEAS

1000

未来のアイデア



未来をつくる1000のアイデア

20代～30代の若者たちが考えた、丹波地域の2050年の未来のアイデアをまとめた一冊。若者が持つ柔軟な発想だからこそ生み出せる多種多様な大量のアイデアは、きっと新しい刺激になります。

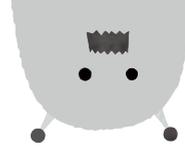
アイデアを出していただいた皆さん

(五十音順、敬称略)

荒樋 和実	小山 雄平	名村 穰司
一山 瑞月	酒井 隆成	西尾 龍也
井上 稚菜	佐古 あづさ	西尾 侑哉
植地 惇	篠倉 恵美	則松 沙耶歌
大木 隆史	佐田 真央	畠 章花
大西 康太	澤田 晶可	畠 広幸
大見 響大	島内 祥希	廣川 景俊
岡本 知倫	島 夏子	藤野 祐希
岡本 莉奈	下郡 瑛里	細見 勇人
奥山 宙	新藤 元太	本多 紀元
小倉 加奈子	菅原 将太	本多 千夏
小栗 瑞紀	鈴木 彩音	箕浦 祐太
笠川 悠	瀬戸 大喜	村上 耕太
柏木 百華	竹村 哲	村瀬 博斗
川口 寧央	段畑 未登利	村田 陽菜
河野 元秀	友井 ちなみ	森田 亮
児玉 拓人	中本 雄貴	吉政 伊織
小林 千夏	中森 恵佑	渡邊 隼輔
小林 批佳吏		

ありがとうございました!





はじめに

『30年後の未来をよくするアイデア』を考えてみたことがありますか？

例えば30年前、1990年。私たちは今の世の中を推測して考えてみたことがあったでしょうか？

日本中どこにいても携帯電話の電波がはいり、通勤中は電子書籍をよんだり、ゲームをしたり。SNSでは遠くに住む友人の近況が手に取るように分かり、自分の近況をアップすると知らない誰かに届く。聞きたい音楽や見たい映画はオンデマンドでいつでも手に入り、芸能人でもない人が好きなことを発信していただくの仕事がある。どんな田舎でもインターネットで買い物ができる。家に商品が届くし、離れたところに住む親族や友人と顔を見ながら話もできる。

もしこんな未来を30年前に語っていたら、どういう風に見えたと思いますか？

今回、兵庫県丹波地域の20代から30代の若い人たちに『30年後の丹波地域の未来をよくするアイデア』を出してもらいました。その数なんと1000個。

30年前の私たちが2020年をイメージできなかったように2050年はきっと想像を超える現実が待っています。1990年には実現できていなかったAI技術の産業利用をはじめ、車の自動運転、ロボットの運用など生活を変えてしまうであろう技術は実用化されつつあり、今までの30年で起こったこと以上の技術革新が起こることは間違いありません。

1000個のアイデアの中には荒唐無稽に思えるアイデアもたくさんあります。しかし、想像を超える未来を想像し、丹波地域をよりよくするアイデアを出そうと若者がイメージを膨らませ、仲間と話し合い、作り出したアイデアです。

一つ一つのアイデア自体には意味がないのかもしれないけれど、そのたくさんのアイデアが紡ぎだす未来の輪郭を感じることが、この先の指針となるビジョンを考える上で重要になります。

この冊子を見ながら、自分の描く未来を想像してみてください。

そして、この丹波地域がどうなっていく可能性があり、どうしていかなければいけないのかを考えるきっかけにいただければ幸いです

CONTENT

はじめに	001 P
コミュニケーション	007 P
スローライフ	016 P
観光	033 P
教育	048 P
空き家	057 P
雇用	066 P
交通	077 P
高齢化	092 P
支援	107 P
自然	115 P
情報格差	147 P
人口減少	155 P
農業	164 P
歴史文化	180 P
おわりに	191 P